

ケアセンター芳川通信



秋冷の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。9月は大雨による自然災害が大きなニュースとなり、浜松の一部地域でも道路の冠水、床下床上浸水などの被害がありました。改めていざという時の備えを心掛けていきましょう。最近の朝晩は、肌寒く感じるようになってきております。体調などお変わりはございませんか？季節の変わり目は体調を崩しやすいので、上着などで調節をして体調管理には気を付けてください。

●納涼祭●

8月22日(土) 毎年恒例の『納涼祭』を開催しました。初お目見えの『魚釣り』『ボール投げ』『綿菓子』と好評のヨーヨー、ドリンク、焼きそば・焼き鳥、かき氷、水あめ、射的とたくさんの出店がありました。ご利用者様の中には、ご家族様3世代でお店を回られ、見たことのないほど真剣に射的を行う姿がありました。また、ボランティアグループ『薫風』様によるよさこい踊りでは、子供さんの迫力ある踊りも披露されました。女性の入所者様の中には、お化粧をして浴衣姿で参加された方もあり、すてきな一面を見せてくださいました。今年も大勢のボランティア様、ご家族様のご支援をいただき大盛況のうちに終わることが出来ました。ありがとうございました。



射的



かき氷



魚釣り



9月20日(日) 1階フロアにて『健康を祝う会』が行われました。サングラスに帽子姿の謎めいた「手品師アルカモネ」がマジックを披露してくださいました。ご利用者様は、ワクワクドキドキしながら楽しんでいました。後半はアルカモネのご友人・大橋様によるギターの弾き語りがあり「手紙」・「上を向いて歩こう」・「涙そうそう」などの演奏と合唱で盛り上がりしました。

●健康を祝う会●

●遠州浜自治会の敬老祝寿会● 9月13日(日) 敬老祝寿会第二部講演会に当施設から小澤、小野、松下が参加させていただきました。演題「今、今日、明日を自分らしく生きるために」、「生活に不具合を感じたら、まず介護保険の申請を」「お笑い、南京玉すだれ・ロコモ予防運動で足腰元気に！」の発表と、最後に皆様と「もみじ」の輪唱をして閉会しました。



●シルバーウィーク展示会●



今年もたくさんの作品を見ていただきました。一部をご紹介します。



●癒しのセラピューティック・ケアー日基礎講座●

9/27(日) 日本セラピューティック・ケア協会理事長・秋吉美千代氏を講師にお招きして、施設にて講習会を開催しました。このケアは英国赤十字社の考案で、手でふれる、なでる、つなぐ、つつむなどにより高齢者・病気の方・ストレスの緩和を求めている方に安らぎを届けるものです。総勢30名で熱心に取り組みました。

